

建築科

我ら技術者集団、目指せ未来の匠

〈建築コース〉

「地震から建築物を守るためには」「快適に過ごせる建築物とは」など、安全でニーズに即した建築物を建てるために必要な知識と技術を幅広く習得します。設計士や施工管理者、一般大工などの養成が主です。

〈伝統建築コース〉

全国的な注目を浴びているコースです。日本の伝統技術について詳しく学び、一般大工、宮大工、文化財修復などのエキスパートを養成します。現場で腕を磨いてきた職員が、直接指導に当たるので、生の技術を習得できます。



塚本 咲哉 平成29年度入学 人吉市立第二中学校出身

球磨工に入学した理由

球磨工業高校は、取得できる資格が多く、就職率も高いので、将来自分にあった進路選択ができると思い、入学しました。また、部活動も盛んで、私はサッカー部で活躍したいと思ったのも入学した理由です。

面白い授業

実習です。建築や伝統建築の専門的な技術や知識を学ぶことができます。建築コースでは木材加工や製図はあり、伝統建築コースでは木材加工を主に行っています。授業は難しいこともありますが、とてもやりがいを感じることができます。

中学生へメッセージ

建築コース・伝統建築コースの2つに分かれ、専門的な知識や技術を学び、身につけることができます。また、就職や進学に役立つ資格もたくさん取得することができます。優しい先輩や先生方も多く、とても楽しい学校です。是非、建築科へ入学してください。そして一緒に頑張りたいです！



資格等

◆技能検定建築大工2級、3級
(平成29年度実績 2級1名、3級27名合格)

◆施工管理技術検定 (1名合格)

この資格は、大工として一定の技能を持っていることを国が証明したものです。指導に当たる職員は、社寺建築や文化財修復、一般住宅など、実際の現場で修行を積んできているので、大工としての確かな技術を身に付けることができます。



熊本 歩実 進路先：国立大学法人 大分大学

平成29年度卒業 あさぎり中学校出身

球磨工に入学した理由

私は昔からものづくりが好きで、体験入学の時に実際に実習でつくる課題等を見て、自分もやってみたいと思い入学を決めました。また、伝統建築コースでは日本の伝統建築物の知識や技術を専門的に学べるところにも魅力を感じました。

高校時代一番がんばったこと

部活動と勉強の文武両道です。弓道部では男女関係なく切磋琢磨できる部活動を行いました。女子部員も少なく不安でしたが先輩方も優しく、工業高校のいいところだと思います。勉強では初めての専門教科で苦労しましたが、先生方や友達に聞き頑張りました。また、資格取得にも挑戦し、ジュニアマイスター顕彰制度ゴールドの認定ももらいました。

建築科のアピールポイント

製図や実習、3年生での課題研究など活動的に学ぶことができると思います。建築コースでは自分で設計をし、伝統建築コースでは伝統的な道具を使った実習で知識・技術を体験しながら学べます。建築を学びたいと興味がある人は、ぜひ！建築科へ来てください！！また、実際に現場で働いていた先生方の話や優しく丁寧な指導は、とてもいい環境で学べると思います。

大会実績

- 第55回技能五輪全国大会「建築大工」出場
- 第16回高校生ものづくりコンテスト九州大会
木材加工部門 優勝(最優秀賞)
- 第14回高校生ものづくりコンテスト 木材加工部門 優勝(金賞)
- 第14回高校生ものづくりコンテスト 家具工芸部門 準優勝(銀賞)
- 第7回つまようじタワー耐震コンテスト高校生大会
専門高校建築部門 優勝, 3位 など

その他の活動

- 小高連携木工教室(毎年実施)
- 親子木工教室(毎年夏休みに実施)
- 地域活性(祠・ベンチ制作) など

資格

- 技能検定(建築大工2, 3級)
2級建築施工管理技士
- 2級建築士(卒業後実務経験3年要) など

